

赤江 公民館だより

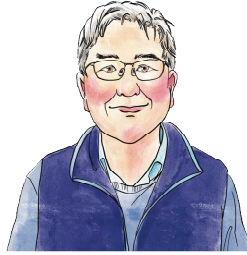
赤江地区民 みんなの合言葉

- 気持ちのよい あいさつを交わしましょう
- ごみを拾って きれいな町にしましょう
- 青少年の非行を防ぎましょう

赤江交流センター発行 TEL・FAX(0854)28 - 8982
メールアドレス akae.cs@city.yasugi.shimane.jp

No.201 令和8年5月号

館長のよもやま話



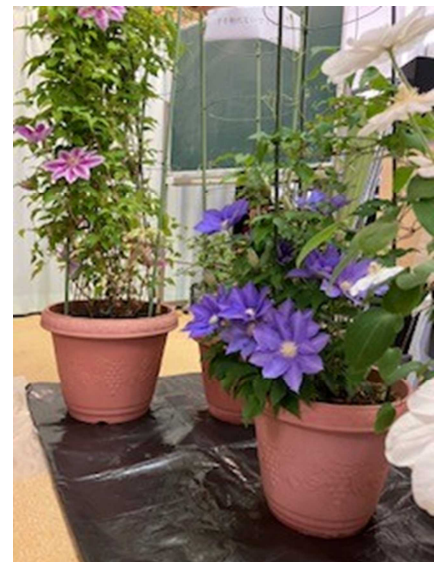
五月となり、随分、暑くなったように感ずるのは私だけでしょうか。特に、毎ハウスでの収穫や管理作業など、ただでサウナ風呂に入ることができるように思っています。

この五月となり、交流センターの各種行事も始まり出しました。まずは、4月19日(日)、「合同総会」を各自治会長の皆さん(評議員)に対して、各種団体から令和7年度事業や決算報告、そして令和8年度の事業計画予算(案)の承認を受け、今年度もスタートできることとなりました。関係する各団体への活動資金として、毎年、皆様から年間2,300円をいただいで活動を行っているところです。各自治会長の方から、徴収できにくい家庭の存在もお聞きしています。赤江教育後援会としても、特別会員の拡大など努力はしているつもりですが、今後のあり方について検討する時期に来ているものと感じているところです。しかし、今年度は、お陰様で、例年どおりの金額で了解を受けることができました。

さて、それでは、いつものように交流センターの活動を報告します。そうでした運営会議で、長々と文章を書くよりも写真中心とのご意見聞きました。今年もそれに反して長々?な「公民館だより」でお伝えしたいと思います。読める範囲でご協力ください。

クレマチス展

4月29日(水・祝日)からの3日間、園芸教室で活動されていた地域の方に無理をいって『クレマチス展』を開催してもらいました。10鉢ほどの鉢に加え、例年のエビネなど展示してもらいました。5月1日の「ちょこっと喫茶」に来られた皆さんにも鑑賞してもらうため長く展示してもらいました。写真を撮られている方もみられました。



お田植え神事

5日(火・祝日)、「赤江八幡宮」の春の大祭、通称、「お田植え神事」が上坂田自治会の皆さんによって取り行われました。私も、取材を兼ねてお参りしました。私はその才もなく「駄使い」の役を演じたことはありませんが、本番までのご苦労は想定なものだと思いました。上坂田の皆さん、ご苦労様でした。ところで、この赤江地区には、3つの八幡宮があります。その八幡宮の総本社?は、大分県の宇佐神宮と聞き、一度、拝礼したことがありました。ある小説で、全国で一番多い神社と記憶してありますが、赤江には、3社存在するのは、昔から豊かな土地だったのかとも勝手に思いました。上坂田の皆さん、ご苦労様でした。

さて、今年も、めだかクラブと赤江学校3年生を対象に開催している「もち米栽培」の種まきを、我が家の種まきに併せて行いました。「空中田植え」のための1センチの仕切りのある容器の中に種を播き、それを植える方法です。多分イメージがわからないと思いますので、関心のある方は是非、ボランティアとして田植え作業に参加してほしいと思います。田植えは6月8日(月)を予定しています。上坂田の早乙女の皆さんのように上手く植えることが出来ないかも知れません……。



「お田植え神事」の様子

トレッキングの下見に出かけました

11日(月)、今年予定している春の「トレッキング」の山を事前下見してきました。以前、「ハイキング」と銘打った事業に参加した方から、「これは、ハイキングではない」と指摘されたことがありますが、ちょっとした山登りは「トレッキング」というようです。ちょっと負荷はあるかも知れませんが、紹介してくれた方から「この近くにこんな見晴らしの良い山はない。」と言われ、登ってみると、確かに非常に素晴らしい所でした。裏大山と蒜山が一望できました。現地までちょっと遠いかもしれませんが、蒜山付近で、『三平山』という名の山です。標高は1,010mとありましたが、半ば以上車でいける山で、それほど辛い行程とは思いませんでした。



「三平山山頂からの眺め」



「三平山の下見、頂上にて」

前半は、木立で道も整備されていました。私が大学生のころ、「樹木演習」という科目で100種類を覚えるという課題があったことを木々の中を歩きながら懐かしく思い出しました。山道には多分「タニウツギ」(栽植されたもの)、山頂近くには多分「カシワの木」の純林もあり、6月に皆さんと登る頃には、芽吹いているものと思います。参加された皆さんにも、ちょっとお話しできればと思っています。

私にとって、この時期、色々慌ただしい時期でもあります。それでも、何とかまだ一部ですが夏野

菜の定植も終わりました。田植え前に田起こしも何とかほぼ終わることができました。

最後に、ちょっと愚痴ですが、我が家のような零細農家にとって、突然の米価の値上がり、資材費の高騰など、分かりづらい情報が散乱する時代、どう対応すればよいものかと思うことがあります。この状況が早く改善されることを願うばかりです。

我が家にとって、これから苺ハウスのイチゴを片づけ、田植えとちょっと忙しい日々が続きますが、ある人に言わせれば、「忙しいと感ずる日々が一番」とのこと。とは言っても、私としては「ちょっともういいのではないか」と思うこのごろです。六月には、もっと前向きのお話をお伝えしたいと思います。今年も長々な「公民館だより」にお付き合いいただければありがたく思い閉めたいと思います。明日は、めだかクラブのもち米苗の生育状況を見ておきたい思います。

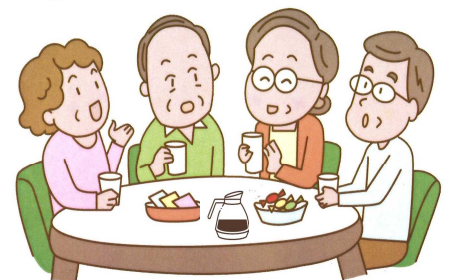
お知らせ

6月の赤江交流センター行事予定

- 1日(月) **ちょこっと喫茶**(10:00~12:00)
昭和の懐かしいレコードを聴きながらちょこっとおしゃべり。毎月1日にオープンしています。
「ちょこっと行ってみるか」と気軽な気持ちでコーヒーを飲みに来てください☺
- 12日(金) 赤江地区健康会議総会(18:30~20:00)
13日(土) 笹巻き体験会(9:30~12:00)
*詳しくは今月のチラシをご覧ください
親子ささまき体験会(13:30~15:00)
*詳しくは赤江小学校を通じて配布するチラシをご覧ください
- 15日(月) 三平山トレッキング(8:50~15:30)
*詳しくは今月のチラシをご覧ください



皆さまのお越しをお待ちしています♪



人と人がつながる
地域の
小さなマーケット

あかえマルシェ 出店者募集

農産物や手作り小物、リラクゼーションなど、
「好き」や「得意」を持ち寄って地域の交流を楽しみませんか？

あかえマルシェ 一日店長さん募集要項

- 開催日時：8月23日(日)10:00～15:00
- 出店申込期間：6月15日(月)まで
- 募集区画：交流センター館内約20ブース*先着順
- 出店料：無料*電源・ガスを使用する場合は500円掛かります
- 出店内容の条件：農産物やハンドメイド雑貨、家庭でのリサイクル品など
*その他の事柄は交流センターへご相談ください。
- スペース：1ブース180cm×180cm
- 申込方法：メールまたは電話にて赤江交流センターへ申し込んでください。



QRコードからも申し込みます



←去年の様子
(4)

【問い合わせ先】安来市赤江交流センター
TEL/FAX 0854-28-8982
e-mail akae.cs@city.vasugi.shimane.jp